

(平成28年度分)

団体名	北区救急ボランティア		
			
			

健常者の講習会

聴覚障がい者対象の講習会

聴覚障がい者対象の講習会

聴覚障がい者対象の講習会

私達が心肺蘇生法の普及活動を始めたきっかけは、阪神淡路大震災です。
阪神淡路大震災の時、自力で脱出できなかった人のうち約8割が近所の人によって助けられました。
この教訓から、神戸市では一般市民が一般市民に心肺蘇生法の指導を行うようになりました。
一般的な心肺蘇生法の講習会は、健常者だけを対象としています。
在日外国人、赤ちゃん連れのお母さん、小学校低学年の児童などからも心肺蘇生法の体験会を要望されたので、
時間や機材を工夫しながら行ってきました。
その後、聴覚障がい者からも心肺蘇生法を経験したいとの要望があり、試行しました。
自分なりに機材、テキストなどを工夫したつもりでしたが、実際にやってみると理解してもらえない点が非常に
多く、毎回新しい要望や苦情が出てきました。
これからも、聴覚障がい者からの意見を聞きながら、心肺蘇生法の体験会を続けていきます。